

平成31年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

公益財団法人 日本住宅・木材技術センター

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借り入れの予定の有無を記載し、借り入れ予定がある場合は、その借入先等を記載する。

借り入れの予定	なし		
事業番号	借入先	金額	用途
		千円	

(注)借入金限度額は50,000千円とする。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容を記載する。

設備投資の予定	あり		
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の用途
公1	1. 既設エレベータの制御盤交換改修 (建物附属設備) 保守部品の供給終了への対応を行い安全な運用に資する。	7,560千円	自己資金(減価償却引当資産)
	2. 構造試験壁試験装置フレーム改修 (機械装置) 試験用装置の改修を行い効率化に資する。	3,000千円	
	3. 構造試験壁試験アクチュエーター制御PC の更新(機械装置) 試験用装置の更新を行い効率化に資する。	650千円	
	4. 防耐火試験防耐火炉マスク交換 (機械装置) 試験用装置の一部交換により試験の効率化に資する。	500千円	
	5. 防耐火試験計測用プログラム更新 (ソフトウェア) 計測用装置のプログラム更新を行い効率化に資する。	300千円	
	計	12,010千円	